

令和5年度 自己評価報告書

学校法人富士学院
富士学院幼稚園

1. 自己評価の実施日
令和6年1月31日

2. 本園の教育目標

- ① 明るく思いやりのある子を育てる
- ② 最後まで頑張る子を育てる
- ③ 元気にのびのび遊ぶ子を育てる

3. 年間指導計画

年長	<ul style="list-style-type: none">・遊びや生活を進める中で、積極的に活動に関わり、園生活を十分に楽しむ・相手の思いを受け入れながら、自分の気持ちや考えを言葉で相手に伝える・自分でできる範囲を広げながら、生活習慣や態度を身につける
年中	<ul style="list-style-type: none">・基本的な生活習慣を身につけ、受け身の立場ではなく、自ら気づき、考え、自立のかつ意欲的に行動をする・保育者や友達との関りを深め、何にでも挑戦をしようとする
年少	<ul style="list-style-type: none">・友達との関り方や集団生活を知り、色々なことを経験する・基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできるようにする・様々な環境の中で、自分がやりたいことを見つけ、実践しようとする
満3歳児	<ul style="list-style-type: none">・園生活に慣れ、身の回りのことを自分でやってみようとする中で、基本的な生活習慣を身につける・友達や保育者との関わりや絵本などを通して、言語を知り、言語のやり取りを楽しむ・行事や様々な経験を通して、友達との関わりを広げる

4. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ① ひとりひとりの心に寄り添いながら保育を行う。
- ② 食育の一環とし、年間を通してクッキングを実施する。
- ③ 体をたくさん動かし、体力の向上を図る。
- ④ 英語講師のレッスンを通じて、英語を身近に感じる機会を作り、興味関心の幅を広げる。

5. 評価項目の達成及び取組状況

	評価項目	評価	取組状況
1	ひとりひとりの心に寄り添った保育ができていたか	A	園児ひとりにひとりに個性があり、それぞれに寄り添うことができた。「今、何が大切か」ということを常に考え、一步一步あゆんでいく保育を実践した。
2	食育の一環とし、年間を通してクッキングを実施できたか	A	今年度はポトフ、豚汁、お月見団子、ポテトフライ、芋煮、焼き芋、ピザ等のクッキングを行った。使用した食材の中には、園児自身が収穫したものもあり、特に焼き芋は園児に好評であった。
3	体をたくさん動かす機会を提供できていたか	A	体操教室、ダンス教室、サッカー教室を行い、基礎体力及び柔軟性、体幹、バランス感覚の向上を図った。また、通常保育の中において外遊びの時間を確保し、体を動かす時間を作った。
4	英語を身近に感じる機会を提供できていたか	B	月に1回英会話教室を行った。ゲームや音楽を活用し、英語を聞いたり発語したりすることで、楽しみながら英語に興味を持てるようになった。

(A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果がなかった)

6. 総合的な評価

評価	理由
A-	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的に見れば、教育目標に基づき、成果のある保育ができた ・ひとりひとりとしっかりと向き合い、園児を成長させることができた ・年間を通して、園外保育、クッキング、その他イベントを積極的に取り入れることができた ・月に1回の英語教室のみではなく、通常の保育に英語を取り入れることができれば、さらに良かった

7. 令和6年度に向けて取り組むべき課題

- ・ひとりひとりに寄り添う保育のあり方を今以上に研究し、実践する
- ・常に広い視野を持ち、より多くの情報を収集する
- ・職員の意識や資質を向上させるため、園内研修や講演会等を実施する
- ・トップダウンの提案ではなく、ボトムアップのような各職員が様々な提案をできる環境を整備する
- ・ICTを活用し、業務の効率化を図る

令和5年度学校関係者評価報告書

学校法人富士学院
富士学院幼稚園

1. 学校関係者評価委員会開催日 令和5年3月19日

2. 会場 富士学院幼稚園保育室

3. 出席者 地域代表2名、保護者代表2名、事務局

4. 自己評価に対する各委員の評価

- 子どもたちひとりひとりにしっかり寄り添う保育ができていることを感じるので、富士学院幼稚園を選んで良かった。
- 他の園では担任以外の先生は子どもの名前をあまり把握していないケースも見受けられるが、富士学院幼稚園はしっかり把握しているので安心感がある。
- 兄弟が卒園生にいますが、今の方が行事が多くなっている。父母会がない中で行事が増えているということで、先生たちの負担も大きいと思うので感謝している。
- 一つ一つの経験が子どもたちの成長につながると思うので、今年度行った取り組みについてはこれからも継続してほしい。
- 今後の行事の要望としては、保護者が参加できる行事が増えると嬉しい。
- 園外保育は短時間のことが多いが、お弁当を持って1日実施するのも良いと思う。
- 地域代表の立場からすれば、子どもたちがとても落ち着いている印象がある。日頃の保育のしっかりできているからだと感じている。
- 社会情勢は常に変化し、保護者や子どもたちのニーズも多様化しているので、現状に満足することなく、情報を収集することが望ましい。
- 施設の修繕等をこまめに行っており、施設管理が良くできていると思う。園舎もとてもきれいで清潔感がある。
- 幼少期に英語と触れることは、とても効果的であると思う。外部講師の英語教室の時間のみではなく、通常の保育でも英語に触れる機会が増えるとなお良いと思う。

令和5年度東京都私立幼稚園教育推進向上支援事業補助金に係る報告書

学校法人富士学院
富士学院幼稚園

経緯 文部科学省が掲げる「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」とその元となっている5領域を培うために、通常の保育以外に外部講師による指導を実施することとし、その上で、重点的に取り組む内容として下記の2点を掲げた。

- ① 体をたくさん動かす機会を作り、体力の向上を図る
- ② 英語教室を通じて、英語を身近に感じる機会を作り、興味関心の幅を広げる

事業① 体をたくさん動かす機会を作り、体力の向上を図る

実施日 【体操教室：1回40分】

4/18、4/25、5/9、5/16、5/23、5/24、
5/30、6/6、6/13、6/20、6/27、7/4、7/11、
9/6、9/7、9/13、9/14、9/19、9/20、9/22、
9/24、9/26、10/3、10/10、10/17、10/24、
10/27、10/31、11/7、11/14、12/5、12/12、
1/16、1/23、1/30、2/6、2/20、2/27、3/5

【ダンス教室：1回40分】

4/18、5/24、5/31、6/7、7/12、9/6、9/13
9/20、9/24、10/11、10/25、11/8、11/22、
12/6、1/17、1/31、2/14、3/6

【サッカー教室：1回90分】

6/1、10/26

実施内容 【体操教室】

組体操、パラバルーン、リレー、プール、鉄棒、跳び箱、縄跳び、
ドッチボール、サッカー、その他運動

基本体操（ブルブル運動、金魚運動、カエル運動）、四足移動法・四足
運動（這う運動遊び）、手具を使った遊び（ボール、短縄、長縄、巧技
台、鉄棒、跳び箱）

【ダンス教室】

ストレッチ、リズムトレーニング、アイソレーション、ステップ練習
振付練習、コンビネーション

【サッカー教室】

ウォーミングアップ、ボール遊び、鬼ごっこ、フットワークトレーニング、
ボールフィーリング、ミニゲーム、クールダウン

- 成果
- 体を動かす楽しさを感じることができた。
 - 基礎体力を向上させることができた。
 - 運動における基礎的な動きを身につけることができた。
 - 成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めることができた。
 - チームスポーツを通じて協調性の向上を図ることができた。
 - 相手を思いやる気持ちを育むことができた。
 - リズム感、表現力を養うことができた。
 - 遊びを通じて、運動の楽しさを感じることができた。

事業② 英語教室を通じて、英語を身近に感じる機会を作り、興味関心の幅を広げる

実施日 4/26、5/17、6/14、7/19、8/23、9/27
10/4、11/15、12/13、1/24、2/21、3/13
【1回40分】

実施内容 あいさつ、天気、あいさつの歌、季節の単語、TPR（全身反応教授法）
歌、アルファベットの名前と音、単語と表現、アクティビティ
絵本の読み聞かせ、まとめ、さようならの歌、終わりのあいさつ

- 成果
- 楽しみながら英語を学ぶことができた。
 - 異文化に触れ、興味関心の幅を広げることができた。
 - 感性や表現力を磨くことができた。
 - 成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めることができた。